

世田谷環境学習会だより 2019・9・17 No.93.



茨城県次世代エネルギーパーク見学（9/5）

♥ 主な内容

- ・今後の活動カレンダー・予定
- ・外部イベントへの参画予定
- ・部会・活動チームの活動報告と記録

今後の活動 カレンダー

10 月		11 月	
10/4(金)	環境入門講座① 食と農部会	11/1(金)	環境入門講座③ まち部会
10/5(土)	定例会 秋の里山歩き（みどり部会）	11/2(土)	定例会 都内ファイナリー及び酪農牧場見学（食と農部会）
10/14(月)	公開部会 環境エネルギーラボ参画（地球環境部会）	11/15(金)	環境入門講座④ 地球環境部会
10/15(火)	「連絡会議」（太子堂区民C第2）	11/19(火)	「連絡会議」（太子堂区民C第2）
10/18(金)	環境入門講座② 水部会	11/24(日)	エコアップ探検隊・秋編
10/19(土)	もったいないフェスタ	11/29(金)	環境入門講座⑤ みどり部会

10 月定例会 ご案内

（ みどり部会 ）

開催日 10月5日（土）京王線長沼駅10時集合・・・平山城址公園駅14時半頃解散予定

テーマ **【秋の長沼公園～平山城址公園で草花と野鳥の観察&里山歩き】**

野生の動植物の宝庫都立「長沼公園」で秋の草花を観察、野鳥を探索して展望台から、富士山や秩父連山を遠望！野猿峠道～源平時代の名残り「平山城址公園」で昼食タイム飲み物とお弁当を忘れずに持参してください。（最寄駅周辺にはお店がありません）

*参加希望の方は 松田までご連絡ください。

【携帯電話：080-9527-6300 メール：tonnbo-67@outlook.jp】

11 月定例会 予告

（ 食と農部会 ）

開催日 11月2日（土）

テーマ **【都内初のファイナリー及び23区内唯一の酪農牧場見学！】**

※ 当初「ソーラーシェアリング サンファーム市原」の見学を予定していましたが、台風15号の影響等々の事情により、見学先を変更いたします。

<見学先>

- ① 東京都内唯一のワイナリーである「東京ワイナリー」
- ② 23区内唯一の酪農牧場である「小泉牧場」

(上記2つの施設はどちらも練馬区、西武池袋線大泉学園駅より徒歩10分程度のところにあり、しかもお互い見える距離にあります。)

<施設の概要>

- ① 東京ワイナリー：試飲・購入できます。土曜日は13:00から、「昼飲み」できます。
・2014年創業 ・社長：越後谷 美和氏(2016年に東京都女性活躍推進賞-最優秀賞受賞)
- ② 小泉牧場：生乳は販売できないが、乳製品(アイスクリーム)の販売あり。
・1935年(昭和10年)開設。ホルスタイン 40頭。

◆ 10月半ばに参加者募集いたしますので、ご希望の方は今から予定に入れておいてください。(丸)

10月公開部会 ご案内

(地球環境部会)

開催日 10月14日(月) 11時~13時

会場 二子玉川ライズ・オフィス8階
東京都市大学二子玉川夢キャンパス Cゾーン

テーマ 【環境エネルギー・ラボ2019 in せたがや】に出展】

世田谷区主催の子ども向け環境学習イベント、「環境エネルギー・ラボ2019」に昨年に引き続き、地球環境部会が世田谷環境学習会として学習プログラムを実施する形で参加します。区主催の企画は13・14日の2日間ですが、世田谷環境学習会のプログラムは14日(月)11:00と12:00の2回、各45分の予定です。

石油に依存しない暮らし方を考えてもらうようなプログラムを企画中です。ご家族を誘って遊びに来てください。(高岡)

11月公開部会 予告

(水部会)

開催日 11月4日(月) 10時15分立川駅集合 15時20分立川駅解散

テーマ 【白丸ダムと魚道の見学】

白丸ダムは東京都交通局が管理する発電用ダムですが、階段式&潜孔式の魚道を見ることができます。紅葉を楽しみながら秋の奥多摩でダムと魚道を見学しましょう。昼食と飲み物はご持参ください。詳細は次回お知らせしますが、皆様のご参加をお待ちしています!

連絡先 chizuru@ruby.plala.or.jp

森崎まで

エコアップ探検隊 秋編 ご案内

(エコアップ探検隊 担当)

開催日 11月24日(日) 13時~16時

テーマ **【飛ぶ種の観察、木の実の工作、クリスマスリースも作ります】**

総合運動場西側公園で自然観察を行い、その後どんぐり笛・どんぐりコマなど木の実の工作や、多摩川の河川敷で採取したクズのつるでクリスマスリースを作ります。

これらを通じて、子供たちが自然と親しみ、ふれあう機会をつくります。

なお、下見及びクリスマスリース用クズのツルの採集作業は次の日程で行います。

※下見：11月17日(日) 13:30 大蔵地区会館集合

※ツルの採集作業：11月3日(日) 13:30 二子玉川駅集合

- ◆ 後刻、秋編本番・下見及びツルの採集作業のスタッフを募集いたします。エコアップ探検隊チームのメンバー以外でも、興味のある方は是非ともご参加ください。(丸)

外部イベントへの参画予定

●令和元年度 2R NOW in 世田谷「ライフスタイルをデザインする」に出展！(まち部会)

- ・開催日：9月28日(土) 12:00~15:30
- ・会場：東京都市大学夢キャンパス(二子玉川ライズ・オフィス8F TEL03-5797-9504)
駅改札を出て、すぐ右側の建物で、6階から低層階用エレベーターで8階までお越してください。
- ・主催：世田谷区2R推進会議/東京都市大学伊坪研究室

まち部会は、海ごみ啓発のパネルや川ごみ啓発の紙芝居(NPO荒川クリーンエイド制作)を見せながら、プラごみ問題を通して2R(REDUCE、REUSE)を伝えます。

是非、お立ち寄りください。(渡辺)

●鎌田児童館主催「もったいないフェスタ」

- ・開催日：10月19日(土) 13:30から16:00
- ・会場：鎌田区民センター2F 鎌田児童館「音楽室、絵画工芸室」
- ・スタッフ集合：11:00

<主旨> 鎌田児童館が主催する子供達と「環境やりサイクル」を考えるイベントで、我々の他、数団体が協賛参加しています。

<内容> 世田谷環境学習会としては、今年で8回目の出展となります。

- ・「食と農部会」：匂い当てクイズや、食品ロスを説明するコーナーを担当。
- ・「みどり部会」：木の実の工作を子供達に楽しんでもらうコーナーを担当。
- ・「まち部会」：海洋プラスチックごみが魚たちに与える害の実態を、紙芝居で子供達に教え、対策を一緒に考えるコーナーを担当。(丸)

前月号以降の「活動報告」 部会・地域環境活動チームの報告

① 茨城県次世代エネルギーパーク見学 9/5

〈地球環境部会 担当〉

参加者11名。8:30車3台に分乗し、首都高～京葉道～東関東道～潮来ICを経て神栖市の下記見学先を訪問。

- ① ㈱カネカ鹿島工場西地区：大規模太陽光発電所（説明者：総務課 大崎さん）
 - ・敷地：800m x 350m ・パネル枚数：115,920枚 ・定格出力：10,000kw
 - ・年間発電量 1100万kwh（約3,000世帯の電力が賄える。）
- ② ㈱ウィンド・パワー・グループ：日本最初の洋上風力（固定式）発電所・定格出力30,000kw
 - ・神栖第1・第2発電所：定格出力2,000kw x 15基
 - ・年間発電量 約5,300万kwh（約15,000世帯の電力が賄える。）
- ③ 鹿島神宮：関東最強クラスのパワースポット
 鹿島神宮でパワーをもらい、道の駅「潮来」で新鮮野菜を購入して帰路についた。（丸）



② 部会・地域環境活動チームの記録

部会・チーム	活 動 内 容 (8/21~9/17)
食と農部会	9/14(土) 9月部会開催 環境入門講座第1日目の担当者等の詳細を決定。 10/19(土) 開催される「鎌田児童館 もったいないフェスタ」の役割分担等を決定。 11月定例会の見学先等を検討しなおし、見学先を決定した。ニュース・トピックス。 三芳村はざがけ作業体験報告及び台風15号による被害について。
まち部会	8/21 部会開催 ①連絡会報告 ②環境入門講座(11/1)打合せ 3日目スケジュール表(スタッフ用)を検討。 ③その他 東京23区とことん討論会(7/24)報告。 9/13 世田谷区清掃・リサイクル部訪問：入門講座3日目に依頼した「世田谷区のごみ減量・分別の取組み」についての講義の打合せ 次回の部会予定：9/18(水)午後2時~4時、消費生活課消費者団体連絡コーナー
みどり部会	・バッタ広場植物調査(8/20、9/3実施 次回9/17、) ・9/8みどり部会(公開部会の内容確認) ・9/14公開部会「バッタ広場フェノロジー調査&自然観察会」を実施
水部会	9/16(月) 部会開催 環境入門講座打ち合わせ 等
地球環境部会	9/10 部会開催：子ども環境イベントの出展内容の検討、環境入門講座4日目スケジュールを決定、情報交換「垂直軸型マグナス風力発電」。
エコアップ探検隊	エコアップ探検隊・秋編チラシ準備
学校支援	7月20日から学校は夏休みに入り、8月31日まで学校支援活動は休止されました。 8月19日(月) 17:00~自由が丘で、7名の支援者が参加して1学期の反省、2学期からの活動に向けて意見が交わされました。
環境入門講座	各部会で講座スケジュール(受講者用・スタッフ用)まとめ。

世田谷環境学習会だより No.93 2019年9月17日発行 (毎月発行)

発行者：世田谷環境学習会 発行人：井田 博之 編集人：杉山 顕一